

感染対策委員会

1. 目的

- ・定期的に部門・診療現場を巡回し、感染対策上の問題点を発見した場合は、部門責任者に対し迅速・的確な改善提言をおこなう。
- ・患者・職員および感染者の人権をまもり、感染症の発症・拡大を阻止する危機管理の観点にたった現状分析、整備課題の提案をおこなう。
- ・日常的に標準予防策の実施状況を把握する。改善すべき点は、即日指示し、是正を図る。
- ・院外の感染発生や感染防止対策に関する情報を収集し、自院の感染防止対策に活用する。

2. 委員構成

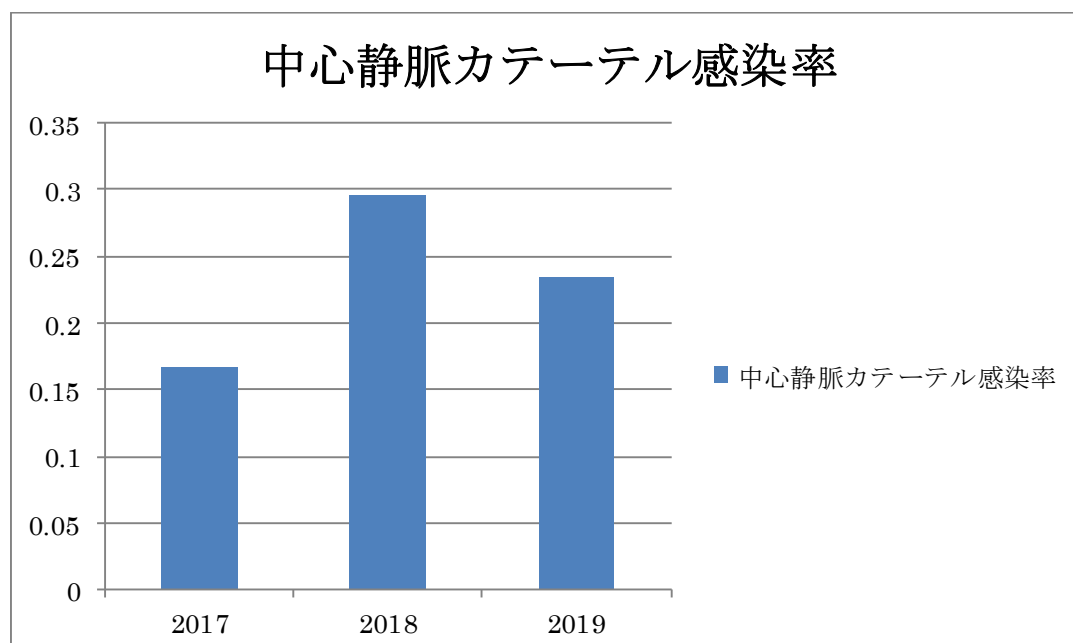
委員長：院長

委員：副院長、総看護長、看護師（各病棟と外来）、検査科責任者、薬剤科責任者、管理栄養士、理学療法士、医事課職員、介護士

3. 活動報告

<月1回 定例会議の開催>

- ・中心静脈カテーテル関連血流感染予防発生状況の確認を行いました。



<尿道カテーテル関連尿路感染予防>

- ・毎月の新規バルーン留置者と抜去実施者を確認し、抜去可能な患者の確認を検討しました。また、留置のべ人数を把握し、感染率を確認しました。
- ・尿路感染患者に対する抗菌薬の使用状況について確認しました。
- ・入院中の尿路感染症発生率について確認しました。

<抗菌薬管理>

- ・抗菌薬の適正使用の推進を行っています。
- ・耐性菌の動向 各抗菌薬における緑膿菌の耐性傾向を確認しています。

<職員教育>

- ・感染対策ニュースを発行

感染対策ニュース No.28 手指消毒量の変化 と 5S

感染対策ニュース No.29 マスク変更・めがね付きマスクの着用を！

感染対策ニュース No.30 新型コロナウイルスについて

- ・朝会学習会

5月 RSウイルスについて

6月 アデノウイルス

7月 食中毒（直売所の卵 注意）

12月 インフルエンザについて

- ・環境ラウンドの実施（毎月4回定期実施）

設定した項目に沿って巡視を行い、問題点があればフィードバックを行いました。

リネン庫の管理、掃除について検討いただき、変更した。

聴診器の保管場所について検討いただき、変更した。

- ・院内全職員向けの学習会の開催

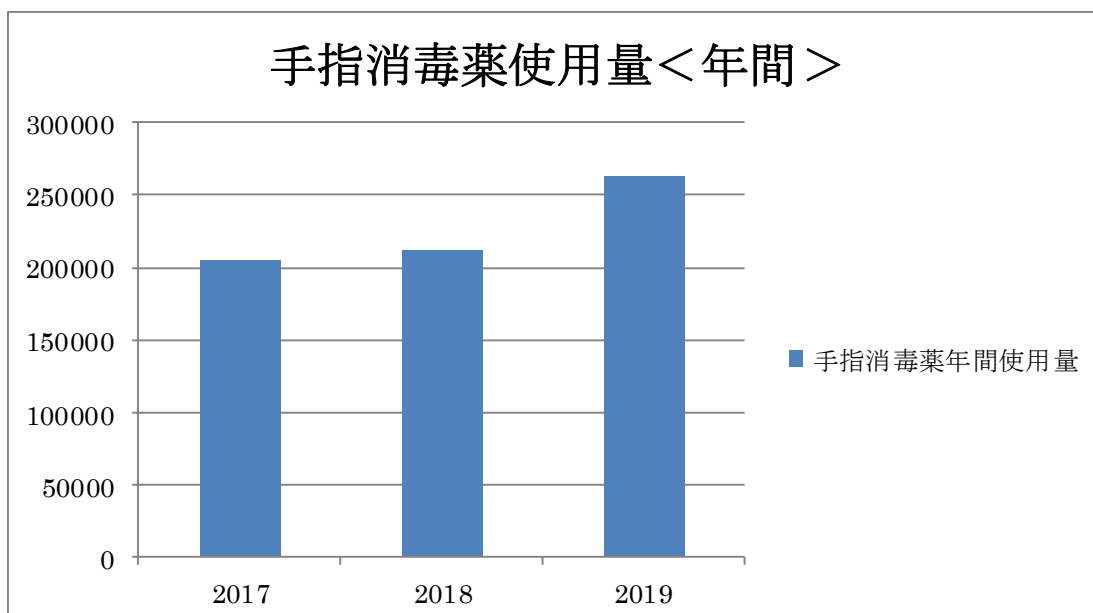
2019年10月 空気感染予防策とN95マスクフィットテスト

2019年10月 ノロウイルス対策学習会

2020年1月 手指衛生について

- ・手指衛生の強化

各部署での手指消毒薬の使用徹底を呼びかけ、毎月の使用量の測定を継続しています。使用量は横ばいで経過。



- ・地域カンファレンスへの参加

深谷赤十字病院を中心とした感染カンファレンスに医師・看護師・検査技師・薬剤師の4職種が合同参加しています。手指消毒薬の使用状況の比較、耐性菌の検出状況の検討、中心静脈カテーテル感染の発生や尿カテーテル留置者感染の分析、抗菌薬の使用状況など他施設との比較を行うことで当院の改善提案につなげています。今年度は、ノロウイルスの流行期での対応やインフルエンザワクチンの使用状況、抗菌薬不足に伴う対応などを話し合いました。